

報道関係各位

2022年11月4日

クラダシ、三井アウトレットパーク 木更津にPOPUP SHOPを出店 ～おトクなお買い物でフードロス削減と社会貢献を目指す～

ソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」を運営する株式会社クラダシ(本社:東京都品川区、代表取締役社長:関藤竜也、以下「クラダシ」)は、三井不動産商業マネジメント株式会社(本社:東京都中央区)が運営する、三井アウトレットパーク 木更津にて、まだ食べられるにも関わらず、廃棄されてしまう商品などのロス削減に取り組むPOPUP SHOPを11月6日より期間限定で出店いたします。クラダシがアウトレットモールにPOPUP SHOPを出店することは初の試みとなります。



■POPUP SHOP開催の背景

クラダシは、ミッションを「ソーシャルグッドカンパニーでありつづける」、ビジョンを「日本で最もフードロスを削減する会社」と定め、1.5次流通(※1)という通常の流通ルートを毀損しない全く新しいマーケットを創出し、様々な理由により通常の流通ルートでの販売が困難な商品を買取り、ソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」で販売することで食品をはじめ、様々な商品のロス削減に取り組んでいます。

さらに、売上の一部を環境保護や動物保護、医療支援などを行う社会貢献活動団体に寄付することで、「目標12: つくる責任 つかう責任」をはじめとして、SDGsの様々な目標達成に貢献することを目指しています。

また、おトクにお買い物を楽しみながら、SDGsの目標達成のために何ができるか考え、行動してみる機会を提供したいという想いから、オンラインでの販売だけでなく、POPUP SHOPの出店も実施しております。

みんなトクするソーシャルグッドマーケット

キゲンもの(賞味期限が近いもの!)
キズもの(少しの傷で販売できないもの!)
キセツもの(季節限定で余ってしまったもの!)

まだ食べられるのに、
フードロスなんて、もったいない!

ただ、そんな商品たちを
Kuradashiならお得に買えちゃうんです。

楽しいお買い物で、
あなたも社会もみんながトクする
ソーシャルグッドマーケット。

Kuradashi
Social Good Market



このたび、11月6日(日) から 11月13日(日)までの期間限定で、三井アウトレットパーク 木更津にて、POPUP SHOPを出店いたします。

2022年はウクライナ危機や急激な円安によって、様々な物価が高騰しています。

食品に関しても例外ではなく、帝国データバンク^(※2)によると、2022年の食品の値上げ品目は2万品目を超過しており、私たちの生活に大きな影響を与えています。

特に10月は今年最多の約6,700品目が値上げされており、11月には乳製品や冷凍食品などが値上げの対象となります。年内の値上げのピークは越えたものの、相次ぐ食品の値上げを受け、家計負担は年間7万円の増加と試算されており、各家庭の食卓の負担感は今後より強まることが予測されます。

当イベントでは、様々な商品のロス削減を目指し、原材料価格の高騰により値上げラッシュが相次ぐ食品などの販売を行う予定です。また、フードロス問題などに関するパネル展示を行い、フードロスという社会課題の認知を向上させながら、実際に社会課題の解決に寄与する機会を提供いたします。

※1 1次流通:商品が新品の状態で消費者の手に渡ること。

1.5次流通:廃棄の可能性があった商品を価値あるものに生まれ変わらせ市場に提供すること。

2次流通:一度市場に出た商品が再び販売されること。

※2出典:帝国データバンク「食品主要105社」価格改定動向調査(10月)

※2出典:帝国データバンク「食品主要105社」価格改定動向調査—家計負担額推計—

■開催情報

・期間:2022年11月6日(日)～11月13日(日)

・時間:10:00～20:00

・場所:千葉県木更津市金田東3-1-1 三井アウトレットパーク 木更津 ピアストリート

・アクセス:<https://mitsui-shopping-park.com/mop/kisarazu/access/>

■販売商品の一例

・伊右衛門「抹茶入りインスタント緑茶」40g

出品の背景:賞味期限の3分の1のルールの影響で、通常の販路で販売ができないため。



・マロニー「お鍋にマロニーちゃん100」100g

出品の背景:ブランド変更により通常の販路で販売ができないため。



【本件に関するお問い合わせ】

広報担当:齊藤・小平 pr@kuradashi.jp

■クラダシのSDGsへの取り組み

2015年9月の国連サミットで採択されたSDGsにおいても、フードロスの削減は持続可能な社会の実現に向けて、重要なテーマとなっています。Kuradashiは、フードロス削減により「目標12: つくる責任 つかう責任」の達成に貢献するだけでなく、フードロスを減らすことで食品の廃棄時に発生するCO2の削減にも貢献しています。Kuradashiは売上の一部を医療支援や環境保護支援などの活動を行う社会貢献団体に寄付しており、このたびのPOPUPの売上の一部も寄付いたします。

- ・Kuradashi支援レポート: <https://www.kuradashi.jp/report>
- ・Kuradashi支援先団体: <https://www.kuradashi.jp/support>

■ソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」について

Kuradashiは、楽しいお買い物で、みんなトクするソーシャルグッドマーケットです。フードロス削減を目指し、まだ食べられるにも関わらず捨てられてしまう可能性のある商品を、おトクに販売しています。さらに、売上の一部を環境保護・災害支援などに取り組む様々な社会貢献活動団体に寄付し、SDGs17の項目を横断して支援しています。楽しくておトクなお買い物が、社会に良いことに繋がる。そんな、全く新しいソーシャルグッドマーケットを創出しています。

URL: <https://www.kuradashi.jp/>

■株式会社クラダシについて

代表者氏名: 関藤竜也

設立: 2014年7月

本社所在地: 〒141-0021 東京都品川区上大崎3丁目2-1 目黒センタービル 5F

URL: <https://corp.kuradashi.jp/>

【サービス紹介】

- ・ソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」: <https://www.kuradashi.jp/>
- ・クラダシが自社で運営する「クラダシ基金」: <https://www.kuradashi.jp/fund>

【2022年9月末時点の主な累計実績】

- ・フードロス削減量: 12,605トン
- ・経済効果: 54億9,271万円
- ・CO2削減量: 33,417t-CO2
- ・寄付総額: 85,660,355円

「Kuradashi」、「1.5次流通」、「もったいないを価値へ」は株式会社クラダシの登録商標です。「Kuradashi」ロゴ、「ソーシャルグッドマーケット」は商標登録出願中です。